

CLIPPEDIMAGE= JP02000014581A
PAT-NO: JP02000014581A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000014581 A
TITLE: BATH UNIT

PUBN-DATE: January 18, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KONISHI, KAORU	N/A
HIRAUCHI, TATSUO	
HOSONO, MASAYUKI	N/A
	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
N TEC KK	N/A

APPL-NO: JP10198113

APPL-DATE: June 30, 1998

INT-CL_(IPC): A47K004/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily form a unique atmosphere corresponding to needs by constituting of a fountain unit erected in the center and a bathtub unit of a nearly fan-like plane shape placed at its outer periphery.

SOLUTION: This bath unit is constituted of the fountain unit F erected in the center, planter parts P and P formed projectingly outward from its outer periphery to house ornamental plants, etc., and the two bathtub units Y and Y of a nearly fan-like plane shape arranged at the outer periphery of the unit F. The unit F is constituted of a water reserving part obtained by forming its outline nearly cylindrical forming a nearly recessed shape on its top, a water pressure feeding pump arranged in a housing part under it and a fountain nozzle 4 erected in the center of the water reserving part. The parts P and P are arranged to shield spaces between the units Y and Y for an effect

of blinding
operation and house ornamental plants, small matters, etc., to
produce a
relaxing effect corresponding to the state of a bathing person.

COPYRIGHT: (C) 2000, JPO

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2000-14581
(P2000-14581A)

(43)公開日 平成12年1月18日(2000.1.18)

(51)Int.Cl.⁷

A 4 7 K 4/00

識別記号

F I

A 4 7 K 4/00

キーワード(参考)

2 D 0 3 2

審査請求 未請求 請求項の数12 F D (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平10-198113

(22)出願日 平成10年6月30日(1998.6.30)

(71)出願人 592095837

エヌテック株式会社

東京都大田区東蒲田1丁目23番10号

(72)発明者 小西 薫

東京都中野区中央3-17-12 NOHKビル1F

(72)発明者 平内 龍雄

東京都新宿区単町41番地の603

(72)発明者 細野 正行

東京都大田区東蒲田1丁目23番10号 エヌテック株式会社内

(74)代理人 100092602

弁理士 山口 哲夫

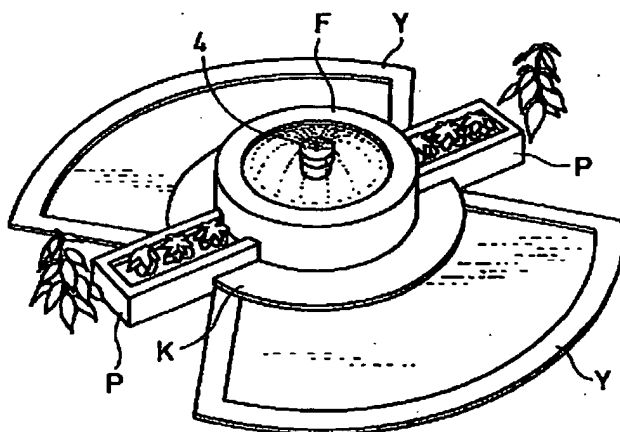
Fターム(参考) 2D032 A400 GA00 GA02

(54)【発明の名称】 バスユニット

(57)【要約】

【課題】 独創的な雰囲気ニーズに対応させて容易に形成することができてリラックス効果を得ることができ、しかも、施工も容易でコストも大幅に低減することができるバスユニットを提供する。

【解決手段】 バスユニットを、中央部に立設される噴水ユニットと、この噴水ユニットの外周に配設される平面形状が略扇形の浴槽ユニットと、から構成した。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 中央部に立設される噴水ユニットと、該噴水ユニットの外周に配設される平面形状が略扇形の浴槽ユニットと、から構成されてなるバスユニット。

【請求項2】 前記噴水ユニットには、水を所要高さまで噴出させるためのノズルとポンプ、水循環流路及び汚過機構からなる噴水駆動装置が配設されていることを特徴とする請求項1に記載のバスユニット。

【請求項3】 前記噴水ユニットには、鑑賞用植物等を収納可能なプランター部が形成されていることを特徴とする請求項1または請求項2のいずれかに記載のバスユニット。

【請求項4】 前記浴槽ユニットは、前記噴水ユニットの周囲に放射状に複数個が並べられて配設されていることを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載されたバスユニット。

【請求項5】 前記複数個の浴槽ユニットは、夫々の深さが異ならしめて形成されていることを特徴とする請求項4に記載のバスユニット。

【請求項6】 前記複数個の浴槽ユニットは、大きさまたは平面形状が異ならしめて形成されていることを特徴とする請求項4または請求項5のいずれかに記載されたバスユニット。

【請求項7】 前記複数個の浴槽ユニットの少なくとも1以上の浴槽ユニットには、ジェット噴流装置および／または気泡発生装置および／または温度調節装置が付設されていることを特徴とする請求項4乃至請求項6のいずれかに記載されたバスユニット。

【請求項8】 前記浴槽ユニットには、水深を調節自在な昇降床が配設されていることを特徴とする請求項4または請求項6或いは請求項7のいずれかに記載のバスユニット。

【請求項9】 前記浴槽ユニットと噴水ユニットの間には、腰掛け柵ユニットが介設されていることを特徴とする請求項1乃至請求項8のいずれかに記載のバスユニット。

【請求項10】 前記噴水ユニットの外周に、平面形状が略扇形に形成された浴槽ユニットを左右対称に配置して、全体の平面形状が略十字状に形成されていることを特徴とする請求項1乃至請求項5または請求項7乃至請求項9のいずれかに記載のバスユニット。

【請求項11】 前記噴水ユニットの外周に、平面形状が略扇形に形成された3個以上の浴槽ユニットを放射状に配置し、これら浴槽ユニットの間に前記プランター部を介設したことを特徴とする請求項1乃至請求項5または請求項7乃至請求項9のいずれかに記載のバスユニット。

【請求項12】 前記噴水ユニットの外周に、平面形状が略扇形に形成された1個の浴槽ユニットを配置して、全体の平面形状が略鍵穴状に形成されていることを特徴

とする請求項1乃至請求項5または請求項7乃至請求項9のいずれかに記載のバスユニット。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、所謂ジャグジーとして利用することもできる組立式のバスユニットに係り、特に、設置場所の大きさに対応させて様々なバリエーションを選択して簡単に施工することができるバスユニットに関する。

【0002】

【従来技術とその課題】周知のように、バスユニットは従来から種々のものが提案されているが、バスタブ自体は、寸法差はあるものの、殆どが同じ形態のものであるため、浴室が画一化されてリラックスし難いという問題を有していた。

【0003】このため、バスタブをオリジナリティに溢れた独創的な形態にしようとする、コストが非常に高くなり、また、施工もハンドメイドであるため、長期間かかり、施工コストも嵩む、という問題も有していた。

【0004】この発明は、かかる現状に鑑み創案されたものであって、その目的とするところは、独創的な雰囲気ニーズに対応させて容易に形成することができリラックス効果を得ることができ、しかも、施工も容易でコストも大幅に低減することができるバスユニットを提供しようとするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、この発明にあっては、バスユニットを、中央部に立設される噴水ユニットと、該噴水ユニットの外周に配設される平面形状が略扇形の浴槽ユニットと、から構成したことを特徴とするものである。

【0006】そして、この発明にあっては、上記噴水ユニットに、水を所要高さまで噴出させるためのノズルとポンプ、水循環流路及び汚過機構からなる噴水駆動装置を配設するのが望ましい。

【0007】また、この発明にあっては、上記噴水ユニットに、鑑賞用植物等を収納可能なプランター部を形成してもよい。

【0008】さらに、この発明にあっては、上記浴槽ユニットを、前記噴水ユニットの周囲に放射状に複数個並べて配設することで、ニーズに対応したバスタブを形成することができる。

【0009】尚、上記複数個の浴槽ユニットは、夫々の深さを異ならしめて形成し、子供用や中人用および大人用とし、或いは、リハビリやアクアサイズウォーク等に対応させた深さを任意に選択することができるように構成してもよい。

【0010】勿論、上記複数個の浴槽ユニットは、大きさまたは平面形状を異ならしめて形成してもよい。

【0011】そして、この発明にあっては、上記複数個

10

20

30

40

50

の浴槽ユニットの少なくとも1以上の浴槽ユニットに、ジェット噴流装置および／または気泡発生装置および／または温度調節装置を付設するのが望ましい。

【0012】尚、上記浴槽ユニットが大きい場合には、上記浴槽ユニットに、水深を調節することができる昇降床を配設してもよい。

【0013】また、この発明にあつては、上記浴槽ユニットと噴水ユニットの間に、腰掛け柵ユニットを介設してもよい。

【0014】次に、この発明のバスユニットの施工例を具体的に示すと、上記噴水ユニットの外周に、平面形状が略扇形に形成された浴槽ユニットを左右対称に配置して、全体の平面形状が略ㇿ字状に形成し、或いは、噴水ユニットと上記浴槽ユニット1個で平面形状が鍵穴状に形成し、或いは、噴水ユニットの外周に3個或いは4個の浴槽ユニットを放射状に配置し、各浴槽ユニット間にプランター部を介設させて形成してもよい。

【0015】

【発明の実施の形態】以下、添付図面に示す実施の形態例に基づき、この発明を詳細に説明する。

【0016】図1乃至図4に示すように、この形態例に係るバスユニットBは、中央部に立設される噴水ユニットFと、該噴水ユニットFの外周から外方に突出して形成された鑑賞用植物等を収納可能なプランター部P、Pと、上記噴水ユニットFの外周に配設される平面形状が略扇形の2個の浴槽ユニットY、Yと、から構成されており、この形態例では、上記噴水ユニットFの外周に、2個の浴槽ユニットY、Yを左右対称に配置して、平面形状が略ㇿ字状(図2参照)となるように形成されている。

【0017】噴水ユニットFは、図4に示すように、外形が略円筒状に形成されており、その上部には断面形状が略凹状に形成された水溜部1と、該水溜部1の下方に形成されてなる収納部2内に配設された水圧送ポンプ3と、上記水溜部1の中央部に立設された噴水ノズル4と水圧送ポンプ3とを連通接続する流路配管5および上記水溜部1の底部に開設された排水口6と水圧送ポンプ3とを連通接続する流路配管7と、で噴水駆動装置が構成されており、上記噴水ノズル4から噴射された水は水溜部1で貯水された後、排水口6に配設された浮過フィルター8で浮された後、流路配管7を経て水圧送ポンプ3に吸引され、この後、流路配管5を通過して噴水ノズル4へと再び圧送される。尚、この形態例では、上記噴水ユニットFの外形を略円筒状に形成した場合を例にとり説明したが、この発明にあつてはこれに限定されるものではなく、例えば、三角柱状、四角柱状の他、多角柱状や立像状、球状等、種々の形態を採用することができ、しかも、噴水をライトアップする照明装置を付設して形成すれば、よりリラックス効果が得られる。

【0018】プランター部P、Pは、浴槽ユニットY、

Yの間を遮蔽するように配設されて目隠しの作用を奏すると共に、鑑賞用植物や小物類等を収納して入浴者の趣向に対応したリラックス効果を演出することができるもので、基本的には、公知のプランターと同様、図3に示すように、断面形状が略凹状に形成されている。尚、この形態例では、上記プランター部P、Pを、噴水ユニットFの外周に直線状に配置した場合を例にとり説明したが、この発明にあつてはこれに限定されるものではなく、浴槽ユニット間を遮蔽する態様であれば、例えば、所要間隔毎に放射状に突出させて形成してもよく、さらには、浴槽ユニット数に対応させることなくインテリア効果を演出するため、複数のプランター部を形成し、その大きさや形状も様々な態様のものを採用することができる。

【0019】上記噴水ユニットFの外周に配設される平面形状が略扇形の2個の浴槽ユニットY、Yは、この形態例では、図4に示すように、夫々の深さが、公知のバスタブの深さ寸法と同じになるように形成され、また、その大きさも夫々同じ大きさおよび形状に構成されている。このように、2個の浴槽ユニットY、Yを同じ形態で形成することにより、製造を単純化してコストの低減を図ることができると共に、単一の形態から成る浴槽ユニットを用いても、その設置個数と配列により、種々のバリエーションを容易に得ることができる。

【0020】尚、上記浴槽ユニットY、Yは、上記形態例に限定されるものではなく、例えば、大きさまたは平面形状および夫々の深さを、図5に示すように、異ならしめて形成して、子供用や中人用或いは大人用のバスタブを併設し、或いは、リハビリやアクアサイズウォーク等に対応させた深さを任意に選択することができるように構成してもよい。

【0021】勿論、この発明にあつては、上記複数の浴槽ユニットY、Yの少なくとも1以上の浴槽ユニットに、図5に示すように、公知の構成・機構からなるジェット噴流装置Jや、気泡発生装置(図示せず)および／または温度調節装置(図示せず)を付設して構成するのが望ましい。

【0022】尚、上記浴槽ユニットY、Yをプール状或いはジャグジー状に大きく形成して屋内は勿論、屋外にも設置してもよく、この場合には、上記浴槽ユニットY、Yに、水深を調節することができる公知の構成・機構からなる昇降床(図示せず)を配設し構成してもよい。尚、図中符号Kは、上記浴槽ユニットY、Yと噴水ユニットFの間に形成された腰掛け柵ユニットである。

【0023】図6は、上記構成からなるバスユニットの他の施工例を示しており、噴水ユニットFと1個の浴槽ユニットYで平面形状が鍵穴状に形成した場合を示しており、また、図7は、噴水ユニットFの外周に3個の浴槽ユニットY、Y、Yを放射状に配置し、各浴槽ユニットY、Y、Y間にプランター部P、P、Pを介設させて

10

20

30

40

50

形成した場合を示しており、さらに、図8は、噴水ユニットFの外周に4個の浴槽ユニットY、Y、Y、Yを放射状に配置し、各浴槽ユニットY、Y、Y、Y間にプランター部P、P、P、Pを介設させて形成した場合を示している。

【0024】尚、上記各形態例では、浴槽ユニットYの平面形状を略扇形に形成した場合を例にとり説明したが、この発明にあってはこれに限定されるものではなく、例えば、図9に示すように、半円形YAに形成してもよく、その他四角形状や多角形状等、趣向に合わせて種々の形状を採用することができることは勿論である。

【0025】

【発明の効果】請求項1に記載された発明は、バスユニットを、中央部に立設される噴水ユニットと、該噴水ユニットの外周に配設される平面形状が略扇形の浴槽ユニットと、から構成したので、独創的な雰囲気やニーズに対応させて容易に形成することができてリラックス効果を得ることができ、しかも、施工も容易でコストも大幅に低減することができる。

【0026】また、請求項2に記載された発明によれば、前記噴水ユニットに、水を所要高さまで噴出させるためのノズルとポンプ、水循環流路及び河過機構からなる噴水駆動装置が配設したので、請求項1の効果に加え、簡単な構成で噴水の雰囲気や容易に醸し出させることができ、リラックス効果をさらに高揚させることができる。

【0027】さらに、請求項3に記載された発明によれば、前記噴水ユニットに、鑑賞用植物等を収納可能なプランター部を形成したので、浴槽ユニット間を遮蔽して目隠しすることができるので、独立性を向上させることができると共に、鑑賞用植物や小物類等を収納して入浴者の趣向に対応したリラックス効果も演出することができる。

【0028】そして、請求項4に記載された発明によれば、前記浴槽ユニットを、前記噴水ユニットの周囲に放射状に複数個並べて配設したので、例えば、それぞれの浴槽ユニットの泉質を異ならしめて、いろいろな効用の湯を楽しむことができ、リラックス効果をさらに高揚させることが容易となる。

【0029】また、請求項5に記載された発明によれば、前記複数個の浴槽ユニットの深さを異ならしめることで、子供用や中人用或いは大人用のバスタブとして使い分けすることができると共に、リハビリやアクアサイズワーク等に対応させた深さを任意に選択してエクササイズを楽しむこともできる。

【0030】さらに、請求項6に記載された発明によれば、前記複数個の浴槽ユニットの大きさや平面形状を異ならしめることで、大小様々の形の風呂を楽しむことができ、リラックス効果をさらに向上させることができる。

【0031】そして、請求項7に記載された発明のように、前記複数個の浴槽ユニットの少なくとも1以上の浴槽ユニットに、ジェット噴流装置および/または気泡発生装置および/または温度調節装置を付設することで、さらに様々な入浴効果を得ることができ、リラックス効果も向上させることができる。

【0032】また、請求項8に記載された発明によれば、前記浴槽ユニットに、水深を調節自在な昇降床を配設することで、入浴者の身長に合わせた水深を容易に得ることができると共に、寝たきり老人の入浴も昇降床の上げ下げを目視しながら行うことができるので、介護が容易となるという効果が得られる。

【0033】さらに、請求項9に記載された発明によれば、前記浴槽ユニットと噴水ユニットの間に腰掛け棚ユニットを介設するように構成したので、バスタブ回りのバリエーションを簡単な構成で容易に増加させることができる。

【0034】そして、請求項10、請求項11および請求項12に記載された発明によれば、前記噴水ユニットの外周に、平面形状が略扇形に形成された浴槽ユニットを左右対称に配置して、全体の平面形状が略Φ字状に形成したり、前記噴水ユニットの外周に、平面形状が略扇形に形成された3個以上の浴槽ユニットを放射状に配置し、これら浴槽ユニットの間に前記プランター部を介設したり、或いは、前記噴水ユニットの外周に、平面形状が略扇形に形成された1個の浴槽ユニットを配置して、全体の平面形状が略鍵穴状となるように形成することができるので、ニーズに対応させて様々なバリエーションからなる浴室を容易に形成することができる、という優れた効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施の一形態例に係るバスユニットの斜視図である。

【図2】同バスユニットの平面図である。

【図3】図2A-A線断面図である。

【図4】図2B-B線断面図である。

【図5】同バスユニットの変形例を示す断面図である。

【図6】同バスユニットの他の配置例を示す平面図である。

【図7】同バスユニットのさらに他の配置例を示す平面図である。

【図8】同バスユニットのさらに他の配置例を示す平面図である。

【図9】同バスユニットの浴槽ユニットの変形例を示す平面図である。

【符号の説明】

F 噴水ユニット

P プランター部

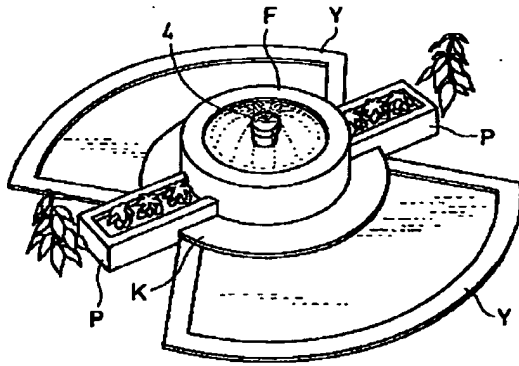
Y, YA 浴槽ユニット

1 水溜部

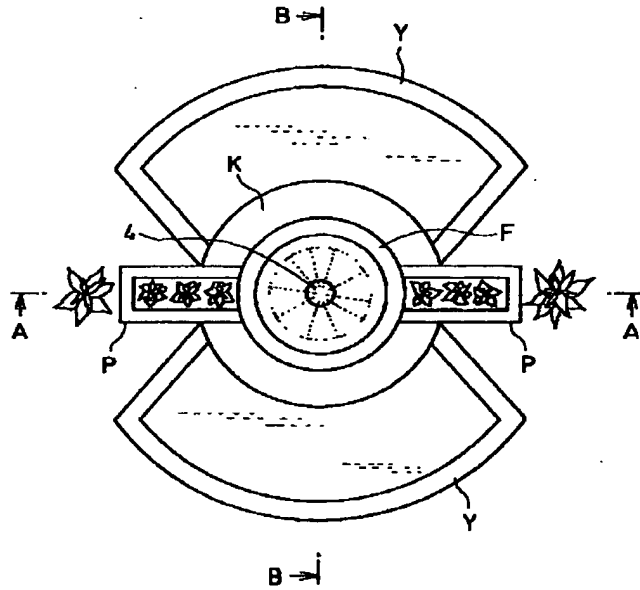
- 2 収納部
3 水圧送ポンプ

- 4 噴水ノズル
8 濾過フィルター

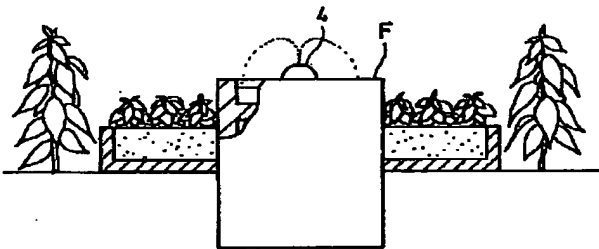
【図1】



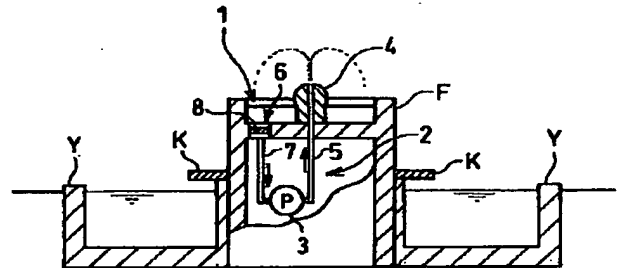
【図2】



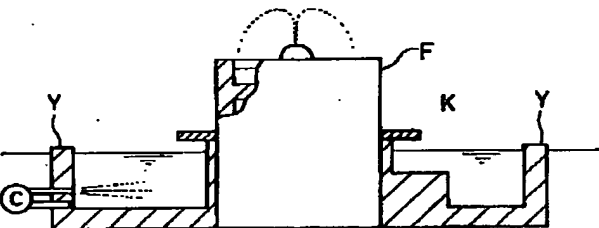
【図3】



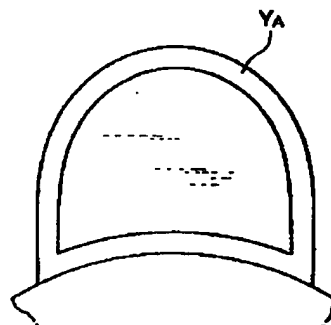
【図4】



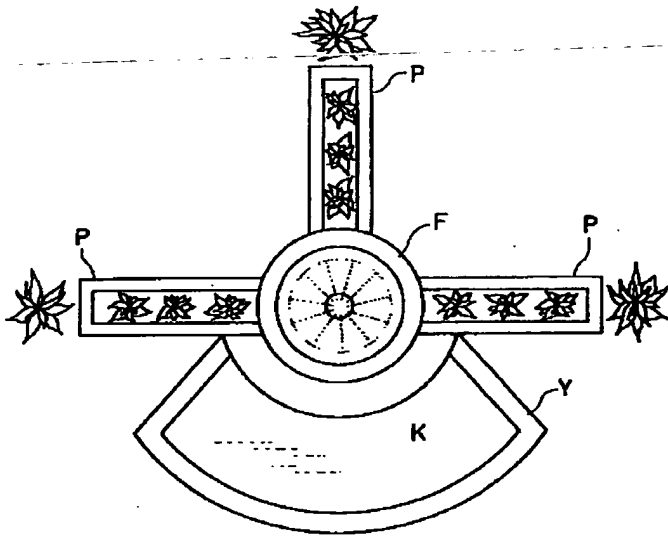
【図5】



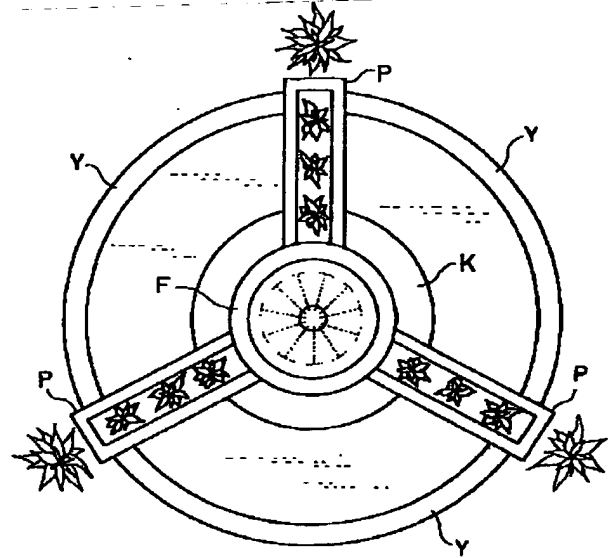
【図9】



【図6】



【図7】



【図8】

